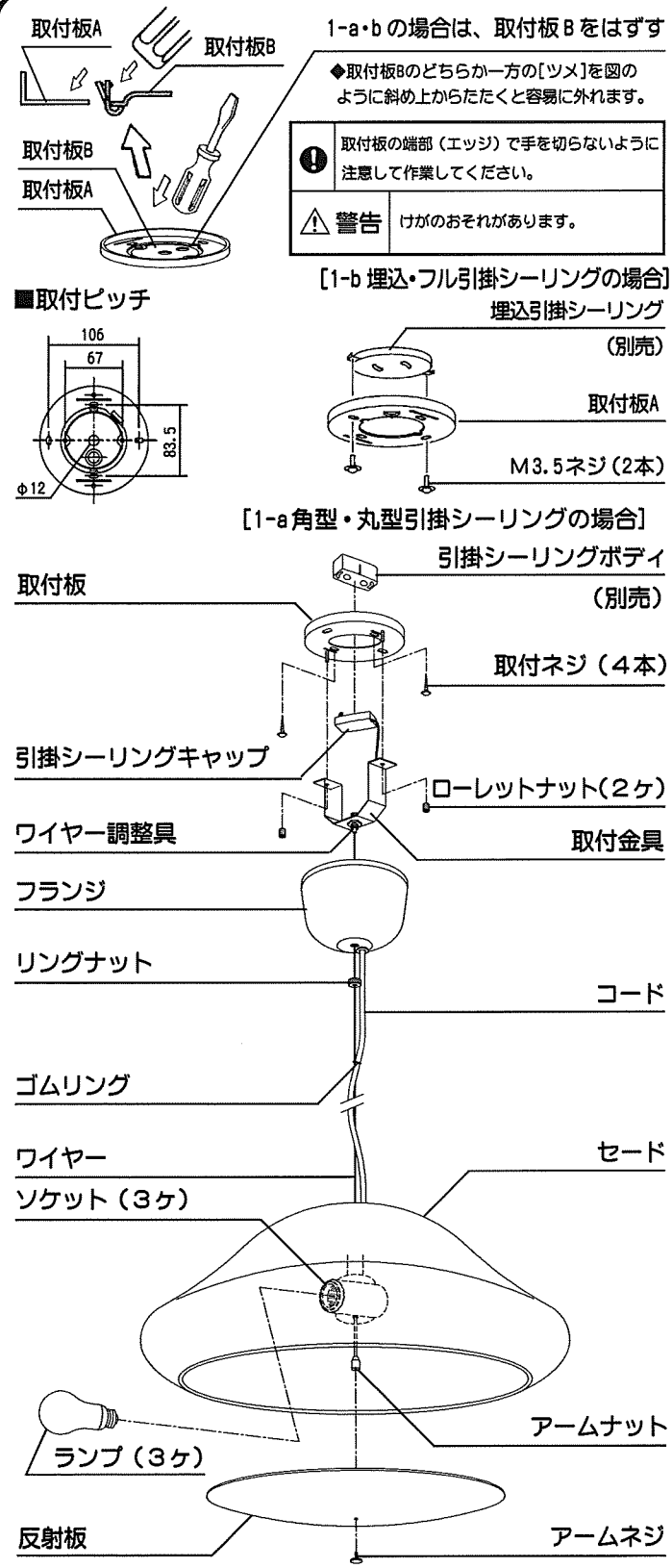


部品名称と器具の取付方法



1-a・bの場合は、取付板Bははずす
◆取付板Bのどちらか一方の「ツメ」を図のように斜め上からたたくと容易に外れます。

① 取付板の端部（エッジ）で手を切らないように注意して作業してください。

警告 けがのおそれがあります。

[1-b 埋込・フル引掛シーリングの場合]
埋込引掛シーリング (別売)

取付板A
M3.5ネジ (2本)

[1-a 角型・丸型引掛シーリングの場合]
引掛シーリングボディ (別売)

取付板 (別売)

取付ネジ (4本)

引掛シーリングキャップ

ローレットナット (2ヶ)

ワイヤー調整具

取付金具

フランジ

リングナット

コード

ゴムリング

ワイヤー

セード

ソケット (3ヶ)

ランプ (3ヶ)

反射板

アームナット

アームネジ

●天井面に下図の引掛シーリングボディが付いている場合はそのままお客様がお取付できます。



●上図のシーリングボディが付いていない場合は、専門電気工事店へご依頼してください。シーリングボディの取付け電気工事の際は十分な長さの取付ネジ2本で天井の補強材のある位置に取付けてください。

●天井面よりボルトがでている場合についても、専門の電気工事店へご依頼ください。

1-a<天井に角型・丸型引掛シーリングボディがついている場合>
取付板Aを付属の取付ネジ (4本) で補強材のある位置にしっかりと取付けてください。

1-b<天井に埋込・フル引掛シーリングボディがついている場合>
取付板Aを埋込・フル引掛シーリングボディの金具に付属の取付ネジ (M3.5×2本) で確実に取付けてください。

2. 引掛シーリングボディに引掛シーリングキャップを差し込みひねってください。

3. 取付板に取付金具をかぶせ、ローレットナット (2ヶ) で締め付け、確実に固定してください。

4. 取付板にフランジをかぶせ、リングナットで締め付け確実に固定してください。

5. ランプをソケットにねじ込みます。器具に表示されている種類及びワット数以下のものをご使用ください。

6. アームナットに反射板をかざし、アームネジで締め付けて固定してください。

※セードの傾きがある場合「セード傾き調整方法」を参照しながら、調整してください。

器具の高さ調整方法

ワイヤー調整具で高さの調整を行います。その際、ワイヤーを折り曲げないでください。

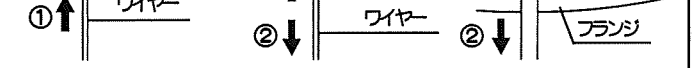
※ストッパーを押し上げている間ワイヤーはロックされませんので、器具の重さで一気にながってしまいます。吊り長さを調整する時は必ず器具本体を支えながら調整を行ってください。

●ワイヤーを短く調整する場合
・図1のようにワイヤー調整具に①ワイヤーを上押ししてください。この時、器具を支えながら行ってください。

●ワイヤーを長く調整する場合
・器具を支えながら(図2)のようにワイヤー調整具の①ストッパーを押し上げている間②ワイヤーを下に引っ張って調整してください。

コードはフランジからゆっくり引っ張ってください。無理に引っ張りますとコードを傷めますのでご注意ください。(図3参照)

※高さの位置調整の後、ゴムリングの位置調整も行ってください。



セード傾き調整方法

●図1のような傾きがあった場合
・トップキャップをはずし、ローレットナットをゆるめてワイヤーを矢印①の方向に移動させながら傾きを調整してください。

調整が終わりしたら、ローレットナットを締め付けトップキャップをかぶせてください。



AURELIA

取扱説明書

取説No. 60F007A1

お客様へ

このたびは、ヤマギワの照明器具をお買上げくださり誠にありがとうございます。ご使用前によくお読みの上、正しくお使いください。必ず保管してください。

目次

- 1ページ：照明器具（施工）についての安全上のご注意
- 2ページ：照明器具のご使用についての安全上のご注意
- 3ページ：定格表・保守とお手入れのしかた・アフターサービス等
- 4ページ：部品名称と器具の取付方法

ご不明な点がございましたら販売店にご相談下さい。

保管用

照明器具（施工）についての安全上のご注意

警告

- 火災のおそれがあります。
◇電源接続の際は、取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。
◇電源配線は、ランプ表面にふれないように取付けてください。
- 落下によるけがのおそれがあります。
◇取付けは、取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。
◇器具の取付けは、取付ける天井の強度を確認し、質量に耐える所に確実に行ってください。
強度が不足している場合は、補強工事をしてから取付けてください。
◇質量が100kg以上の器具の取付けは、懸垂物安全指針（（財）日本建築学会）にしたがって確実に行ってください。
- 感電のおそれがあります。
◇工事が完了するまでは、必ず電源を切っておいてください。
◇ランプの取付けの際には、必ず電源を切ってください。
- 火災のおそれがあります。
◇器具に表示されている以外のランプを取付けないでください。
- 落下によるけがのおそれがあります。
◇傾斜した天井や船底天井、取付け部のまわりに極端な突出部のある天井に、器具を取付けないでください。

注意

- ◇電気工事は電気工事店（有資格者）におまかせください。一般の方の工事は、法律で禁止されています。
- ◇器具取付けの際に、天井の化粧板が厚くて同梱のネジでは十分締め付けられない場合には、同じ径の長いネジをご使用ください。器具落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇この器具は屋内使用器具ですが、風呂場等の湿気や水気の多い場所では使用出来ません。屋外では使用しないでください。感電・火災の原因となります。
- ◇器具に表示された定格電圧以外の電圧で、使用しないでください。定格電圧を超えた電圧でご使用になりますと火災の原因となります。
- ◇取付けた器具を無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇グローブ、セード及びランプの着脱は、両手で静かに扱い、取付けは、確実に行ってください。落下によるけがの原因となります。

お願い

電気工事店様へ
工事が終わりましたら、この取扱説明書を、必ずお客様へお渡しください。

照明器具のご使用についての安全上のご注意

警 告

	火災のおそれがあります ◇器具を布・紙等でおおったりしないでください。 又カーテン・揮発物等の燃えやすいものに近づけないでください。 ◇器具に表示されている以外のランプを使用しないでください。	
	感電・火災のおそれがあります ◇器具及び部品の改造をしないでください。 ◇器具のすきまに、異物（金属類や燃えやすい物等）を差し込まないでください。	
	感電・火災のおそれがあります ◇異常時（煙りが出たり、変な臭いがする等）には、速やかに電源を切ってお買い上げの販売店にご相談ください。	
	感電のおそれがあります ◇ランプの交換や器具のお手入れの際には、必ず電源を切ってください。	

注 意

◇器具に水をかけたり、水の中につけて洗わないでください。 感電や火災の原因となることがあります。 ◇器具の近くに温度の高くなるストーブや、発熱体を置かないようにしてください。器具の変形や火災の原因となることがあります。 ◇器具の保守・お手入れ等で、無理に器具を、回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具の落下によるけがの原因となることがあります。 ◇グローブ、セード及びランプの着脱は、両手で静かに扱い、取付けは、確実に行ってください。落下によるけがの原因となることがあります。 ◇明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（6ヶ月に1回程度）清掃、点検してください。器具のネジや部品のゆるみがないか、損傷、脱落、コードの痛みがないかお調べください。	
---	----------

お 願 い

- ・ぬれた手で器具をさわらないでください。
- ・引きひも付きの器具は、引きひもを引いて急にはなしたり、強くはじかないでください。故障・破損となる場合があります。
- ・点灯中及び消灯直後のランプに、さわらないでください。やけどをする場合があります。
- ・ガラス・陶磁器類は、こわれやすい材料です。お取扱いの際には、両手で静かに行ってください。
- ・器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー、ベンジン等の揮発物でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損の原因となります。汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

お読みになりましたら、この取扱説明書は、いつでも見られる所に、大切に保存してください。

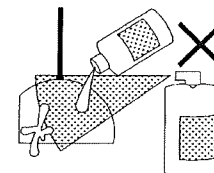
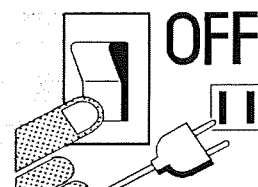
定格表

カタログ番号	色	型 番	使用電圧 周波数	入力電流	消費電力	ランプ 電力	適 合 ラ ン プ	質 量
F-095	—	60FA-13K1-30	交流 100V 50/60Hz 共通	1.32A	36W	36W	E26 電球形蛍光ランプ（電球色タイプ） E F A 15形×3	5.3kg

※本品の規格および外観は改良のために予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

保守とお手入れのしかた

- 異常時（煙りが出たり、変な臭いがする等）には、速やかに電源を切ってお買い上げの販売店にご相談ください。
- ランプの交換は器具に表示されている種類およびワット数 以下のものをご使用ください。
- グローブやセードの着脱は両手で静かに扱い、取り付けの際は落ちないように確実に行ってください。
- ガラス・陶器類はこわれやすい材料です。乱暴の扱わないでください。
- ランプ交換やお手入れの際には必ず電源を切ってください。感電の危険があります。
- ランプが点灯しない場合は次のことをご確認ください。
・スイッチが入っているか？
・ランプがソケットにきっちりとねじ込まれているか？
・ランプが切れていないか？
- 器具に殺虫剤をかけたり、シンナーやベンジンなどの揮発性のあるもので拭いたりしないでください。変質・変色の原因になります。
- 木・布・紙のセードは乾いた布でほこりをはらってください。
- 器具がよごれた場合は水でしめらせたやわらかい布をよくしぼって拭いてください。金属みがき・サンドペーパー等は器具をいためます。
- 明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（6ヶ月に1回程度）清掃、点検してください。



アフターサービスのお問い合わせ



yamagiwa

商品に関するご相談およびお問い合わせは、器具本体の表示に書いてある型番をご確認のうえ、お買上げいただきました販売店、工事店へお気軽にご連絡ください。部品についてのお問い合わせは、裏面「部品名称」のイラストをご参照ください。

東京営業部	〒104-0032 東京都中央区八丁堀4丁目5番4号 TEL (03) 6741-2340 (代表) ダヴィンチ桜橋 6 階	金沢営業所	〒920-0901 石川県金沢市彦三町2丁目1番45号 TEL (076) 222-6733 (代表) 明治安田生命金沢第二ビル5階
住宅・マンション部	〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目7番1号 TEL (03) 6741-5810 (代表)	高松営業所	〒760-0062 香川県高松市塩上町3丁目8番11号 TEL (087) 839-3195 (代表) クリエイトビル302
札幌営業所	〒060-0906 北海道札幌市東区北6条東2丁目3番6号 TEL (011) 742-1311 松崎ビル4階	広島営業所	〒732-0057 広島県広島市東区二葉の里1丁目1番68号 TEL (082) 568-5371 (代表) 広島パレスビル2階
仙台営業所	〒980-0013 宮城県仙台市青葉区花京院2丁目1番61号 TEL (022) 227-1251 (代表) 第5タカノガルビル8階	福岡営業所	〒810-0073 福岡県福岡市中央区舞鶴2丁目1番10号 TEL (092) 721-5661 (代表) ORE福岡赤坂ビル7階
横浜営業所	〒231-0015 神奈川県横浜市中区尾上町6丁目89番 TEL (045) 664-2871 (代表) 尾上町スカイビル503	宇都宮出張所	〒321-0953 栃木県宇都宮市東宿郷6丁目7番16号 TEL (028) 638-1002 マスミートラルビル2階
名古屋営業所	〒460-0007 愛知県名古屋市中区新栄2丁目19番6号 TEL (052) 238-4633 (代表) グランスクエア新栄ビル5階	静岡出張所	〒420-0072 静岡県静岡市葵区二番町7番6号 TEL (054) 273-5305 ローズガーデン406
近畿営業部	〒542-0081 大阪府大阪市中央区南船場2丁目9番8号 TEL (06) 6258-6721 (代表) シマノ・住友生命ビル3階		

所在地・電話番号が変更になることがありますのであらかじめご了承ください。